



『3D足場仮設ソフト導入による 経営力向上』

- ✓ 受注形式の変化に対応するため、新たな図面作成ソフトを導入
- ✓ 図面作成業務にかかっていた時間が半減
- ✓ 削減できた時間は営業、人材育成の強化に

有限会社道田建設

| | | | |
|-----|-------|-----------------------|---------|
| 所在地 | 境港市芝町 | 従業員数 (パート・アルバイト含む) | 21名 |
| 業種 | 職別工事業 | 支援機関 | 境港商工会議所 |

取組の背景

(1) 受注形式の変化

- ・当社は、建設会社から発注を受け、仮設工事（足場設置）を行っている。以前は作業に必要な図面を発注者（建設会社）が作成していたが、最近では受注者が作成することが多くなった。

(2) 図面を自社で作成することによる負担増

- ・外注に出すことの多かった図面作成を自社で行うようになったが、多くの図面作成に半日程度かかり、大きな構造物の図面作成には、3日から4日かかることもあった。

(3) 営業力の向上と人材育成

- ・図面作成の時間を短縮することは、職場全体の労働時間短縮につながるだけでなく、受注獲得増に役立つ。
- ・そのためには、職長等のソフトを使用できる人材の育成も重要課題となる。さらに、同ソフトを多くの職長が扱えるようになることで、現場での仕事ができなくなった後に事務所で仕事ができる手段が確保できるため、職長の離職防止につなげたいと考えた。

取組の内容・成果

(1) 図面作成時間の大幅短縮

- ・導入した図面作成ソフトは、平図面や立図面、部材数量までが簡単に素早く算出でき、建物の外形を入力すれば、足場は自動割り付けでほとんどが完成するため、これまでの半分以上の時間で図面を作成できるようになった。

(2) さらなる生産性向上に向けた人材育成

- ・現在は同社の常務のみがソフトでの業務を行っているが、職長等の多くの人が使えるように試行中。
- ・また、職長の育成に向けて、優秀な若手に資格試験を受けさせるなど、着々と取り組んでいる。

今後の展望

- ・図面作成ソフトを複数の人間が使用可能にすることで、会社全体の労働時間を一層削減していく。
- ・正確な図面を短い時間で多数が作成できるようになり、加えて、新しい職長も増やすことで、営業力強化、多くの現場での受注獲得を目指す。
- ・ソフトの使用技術を身に着けた職長は、将来の仕事の継続が約束されるため、不安がなくなり離職が減り、安定して働ける職場づくりにつながると考えている。